

YS.SR カバールーフ2型

特 長

瓦棒葺きのカバー工法専用商品です。屋根を解体することなくスピーディーな施工ができます。軒先はカバールーフ用のサンバナの取付けが必要となる為、軒先の一部をカットする必要があります。

用 途

既設屋根が瓦棒葺きの物件。

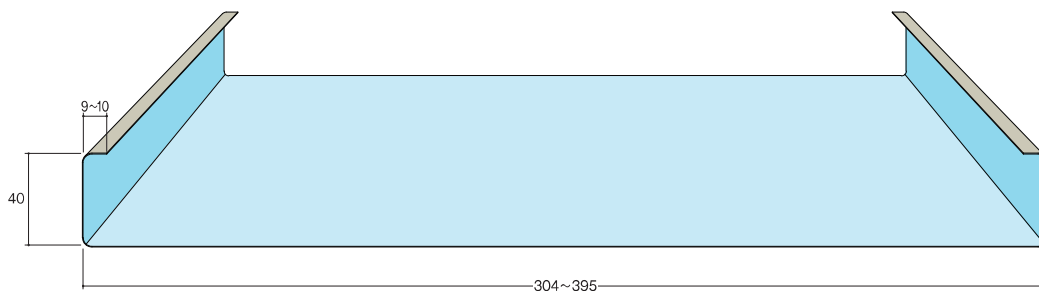
使用材料

ガルバリウム鋼板、フッ素樹脂塗装鋼板、その他。
※特注色の納期については別途お問い合わせ下さい。

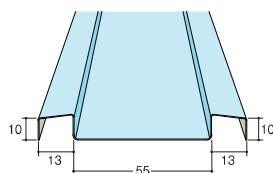
働き幅：364～455mm 生産工場：山形本社 庄内支社 米沢支店

■ 本体主要寸法 (単位：mm)

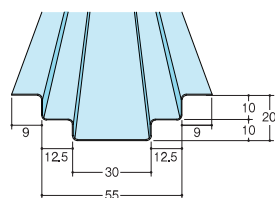
■ 溝板



■ キャップ



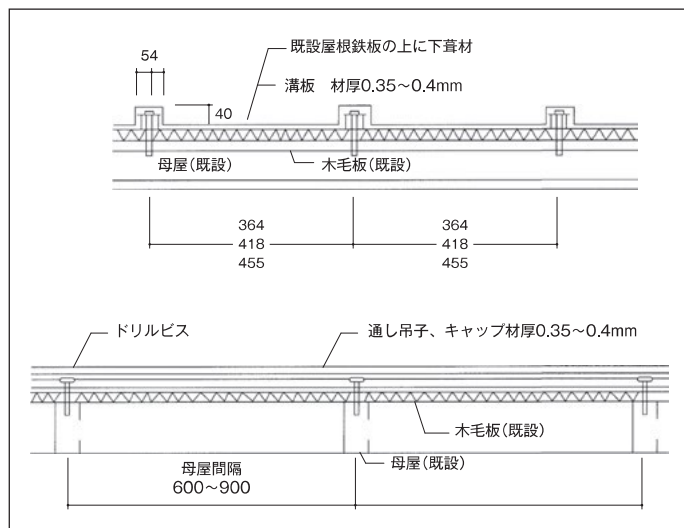
■ 通し吊子 (L=4,000mm)



■ 標準仕様

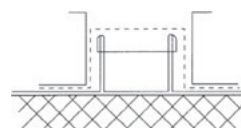
板 厚	0.35～0.4mm
働 き 幅	364～455mm
勾 配	5/100以上
加工アーチ半径	15m以上(庄内支社のみ対応)

■ 構成図

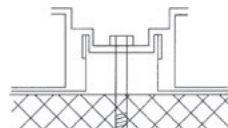


■ 施工工程図

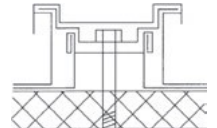
①瓦棒葺鉄板屋根の上に下葺材を施工し、溝板を伏設します。



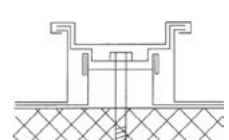
②敷設した溝板上に通し吊子を敷設し、各下地の母屋にドリルビスにて締め付けます。



③ドリルビス締め付け終了後、通し吊子の上へキャップをかぶせます。



④第三工程にて施工したキャップの立ち上がり部分を溝板の立ち上がり部分の方向へ曲げ込みます。



⑤曲げ込んだキャップの立ち下り部分と通し吊子、及び溝板の水平部分を再度下部へ曲げ込んで、施工完了です。

